

TERRE ARmee
SUSTAINABLE TECHNOLOGY

テールアルメ工法の特徴・用途



JTAA (Japan Terre Armee Association)

一般社団法人 日本テールアルメ協会

テールアルメ工法の特徴



高い耐震性

強靱性

施工性



シンプルな部材



多段・水辺・緑化等
様々な用途実績

多様性

補修性



維持管理が容易
補修性が高い

テールアルメ工法の特徴

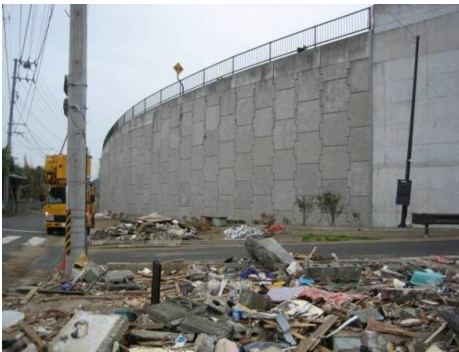
強靱性

=災害(地震、津波、水害)で壊れにくい

補強された土は振動や衝撃が収まると元の状態に収束



粘り強さ・回復力を持つ



2011東日本大震災(地震、津波)



2016熊本地震(地震)



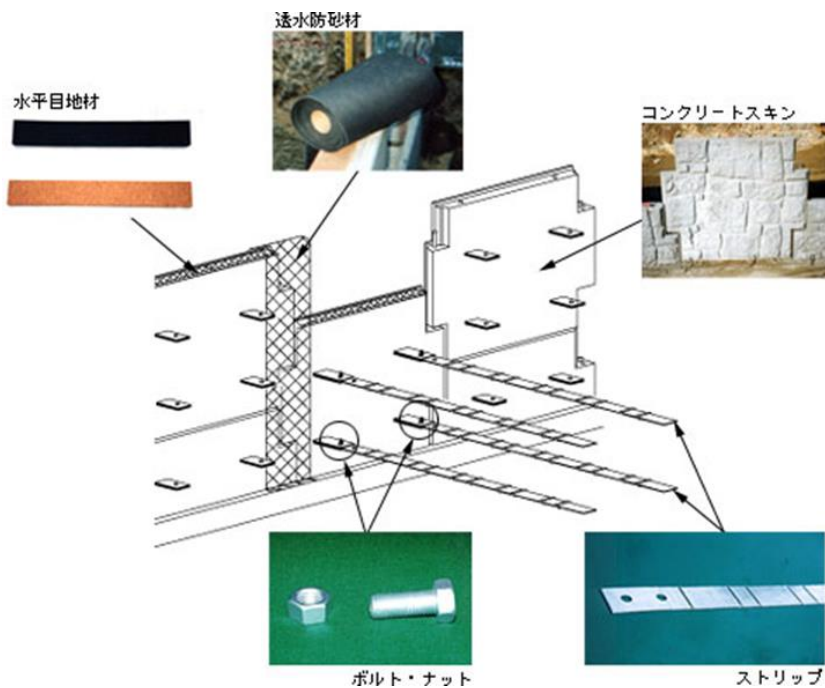
2015台風11号(水害)

テールアルメ工法の特徴

施工性

=部材数が少なく、施工性が良い

部材は5種類 施工は3ステップ



壁面材設置

補強材敷設

盛土材
敷均しめ
締固め



テールアルメ工法の特徴

多様性

＝様々な用途で使用が可能



多段・造成



水辺



仮設



補強材の自在な配置



両面・岩石材料使用可能



緑化

テールアルメ工法の特徴

補修性

＝状況に応じた補修方法を提案可能

①水平ボーリング	②ひび割れ注入工	③断面修復工	④表面保護工	⑤壁面材の交換
				
⑥壁面材の打換え	⑦壁面材の増厚	⑧砕石投入	⑨流動化処理土の注入	⑩地山補強工法
				
⑪アンカー工	⑫部分的やり直し	⑬押さえ盛土	⑭ジャッキアップ	⑮全面やり直し
				

テールアルメ工法の用途

強靱性

施工性

多様性

補修性

を活かし様々な用途に適用可能

